

報道関係各位

2012年10月23日

**独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構主催
『障害者雇用職場改善好事例』で4年連続受賞！
(通算5回目)**

大東建託グループの特例子会社である大東コーポレートサービス株式会社（東京都港区、社長：村田洋司）は、このたび、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構が主催する「平成24年度障害者雇用職場改善好事例」において、奨励賞を受賞いたしました。

■ 「障害者雇用職場改善好事例」とは

『障害者雇用職場改善好事例』は、障害者を雇用する事業所の雇用管理や雇用環境の改善などの取り組みについて、優秀事例を表彰する制度です。他の事業所のモデルとなる好事例を広く一般に周知することで、企業における障害者の雇用と職域の拡大、職場定着の促進を図る目的で実施されています。

■ 「障害者雇用職場改善好事例」で4年連続、通算5回目の受賞となりました

今年度は「障害者のキャリアアップ、加齢に伴う問題」をテーマに好事例の募集が行われ、大東コーポレートサービスでは、『奨励賞』を受賞しました。

同社では、一連の作業を細分化し、各社員が段階を踏んで確実に習得できる体制を構築しました。各社員は細分化された業務を複数担当し、また他部門での業務研修を受けることなどにより職域拡大を実現しています。この取り組みにより、加齢が原因で従事できない業務が発生しても、他の業務へ柔軟に配置転換が可能となる点が雇用継続に繋がっていると評価をいただき、このたびの受賞となりました。



表彰を受ける村田社長



大東コーポレートサービス本社のみなさん

大東コーポレートサービス株式会社は2005年5月に障害者雇用促進を目的に設立し、その後特例子会社の認定を受けています。主に書類発送業務、印刷業務、事務作業を行っており、2012年8月末現在で社員数85名（内障害者数は54名）で、事業所は現在、東京・千葉・北九州の3地域にあり、地元の障害者が毎日楽しく元気に働いております。

＜この件に関するお問い合わせ＞
大東建託株式会社・経営企画室
TEL (03)6718-9068